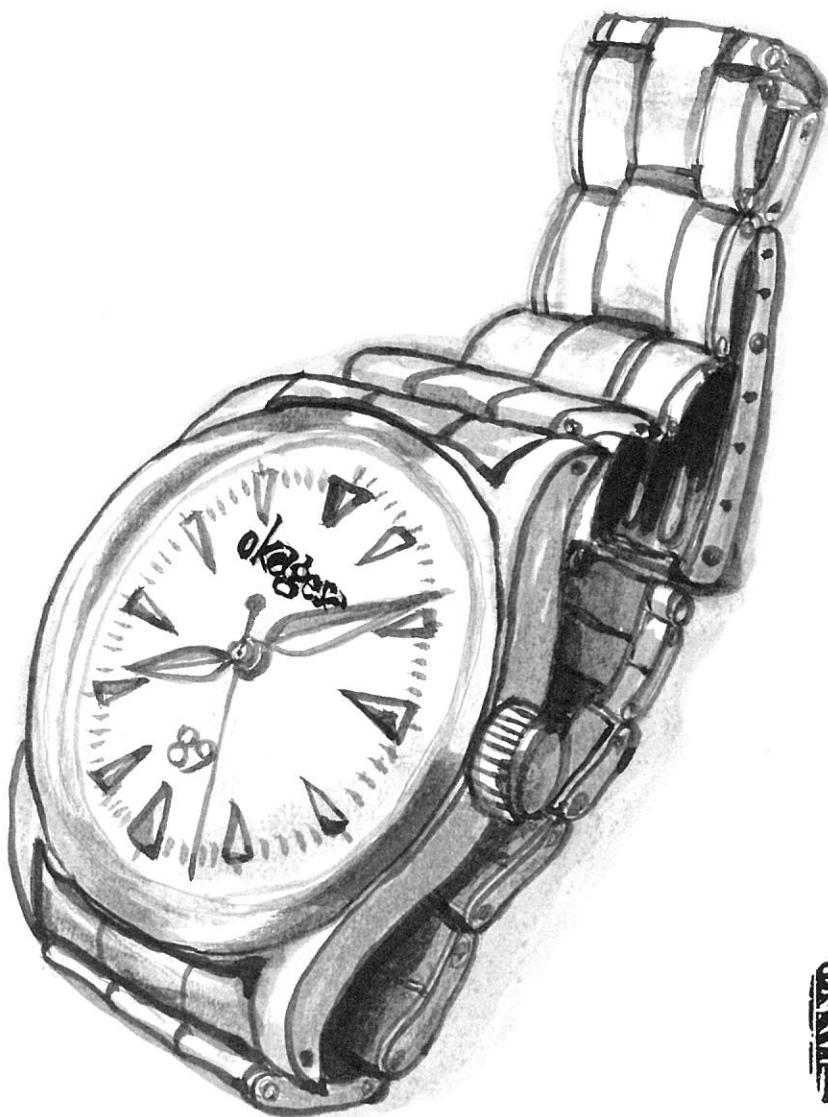
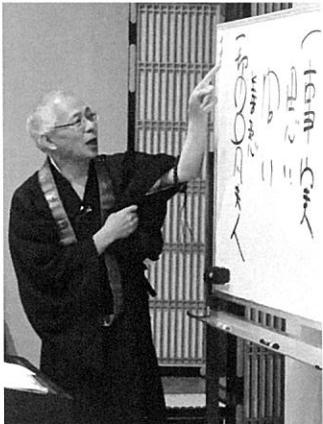


89号
真宗大谷派
高徳寺通信
2020年新年号



報恩講修歎講心懐

2019年10月19日(土)
於：本堂



今年（2019年）も無事に親鸞聖人の「法事」報恩講を有縁の方々とともに、お勤めさせていただきました。

ご法話は昨年同様、長願寺住職海法龍先生で、誰にとっても大切に教え合ふ阿弥陀の光に照らされて歩む道く：と二つ講題でお話をしくださいました。

人は「善悪」：善いから悪いからというまなこ”でものをみていく。その善悪も自分の都合したりで変めていい：そんな我々に必要な教えが仏法だ、と二つことを聞かせていただきました。又「別冊」にてお伝えさせていただきます。

修正会

しゅ
しょう
え

に 参 り く だ さ い



◆2019年の修正会の模様



2020
1月1日(水)
10時より 本堂
にて 勤まります。

新しい年を迎えて一番最初のお参りです。阿弥陀さまの前で身を正し、有縁の方々と一緒に正信偈をお勤めいたします。離れて暮らすご家族が、この修正会で顔を合わせて、大切な方の墓前にて新年のご挨拶をされる……そういうお参りが年々増えてきております。もちろん、高徳寺の境内にお墓のなの方もお参り出来ます。ご都合の宜しい方は、お誘い合わせてご参詣ください。お念珠をご持参の上、平服でどうぞ。お勤め終了後に、記念撮影と茶話会をいたしておりますので、お時間のある方はそちらもご参加ください。



◆ 3歳の時よりもぐっと凛々しくなった大輝くん。阿弥陀さんと一緒にハイポーズ!!



◆お勤めの後の記念撮影♪
2年前と同じメンバーでパチリ。
皆、嬉しいです。

塙田大輝くん 七五三の巻

◆去る11月4日(日)に、高徳寺本堂において、塙田大輝くんの七五三の法要が営まれました。子供には健やかで、楽しいことがいっぱい、大きく育て欲しいと誰もがそう思います。けれども実際には、病氣やけがもするし、嫌なこともあるし、事故にだつて遭うかもしれません。しかし仏教(浄土真宗)では、どんなに辛い時にも、嬉しい時にも、共に悲しみ、喜んでくれる仏さまがいてくれて、いつも寄り添って、一緒に歩んでくださると、ということを教えてもらうのが、お寺の七五三です。法要後、墓前で七五三(父方の)おじちゃんにご報告して、皆で美味しいお料理をいただきました。

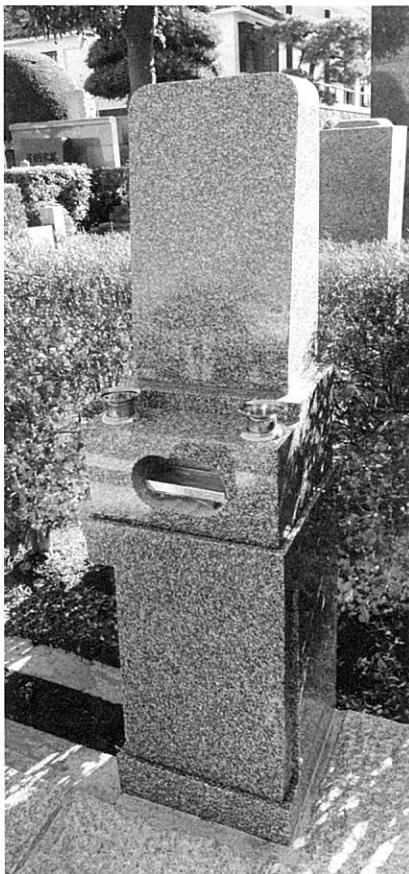
七五三 ~起源は室町時代といわれています。その当時は、乳幼児の死亡率が高く、生まれてから3~4年経たないと「別帳」(現代の戸籍にあたる)に登録されなかつたようです。そのため、七五三のお祝いは、今まで無事に成長したことへの感謝と幼児から少年、少女期への節目に、これから将来と長寿を願う意味がありました。

※七五三・お初参り式…いつでも(4)受け付けております!

高徳寺境内墓地ご案内

けいだいぼ

ち



都心にありながら、静かで緑多い境内墓地に、40cm X 40cm という『小さなお墓』の区画をご用意しました。永代使用布施は一区画 40万円です。墓石代は税別で 45万円（石の種類等により変わります）となります。一般的なワ寸の骨っぽ（上手に）2体のお骨が納骨出来ます。（骨っぽから袋に移した場合は、8体のお骨を納骨することが出来ます）見学者はどなたでもご自由に無料で出来ます。アポイントをお取りの方はご案内ご説明もいたします。ご不明な点は寺へお問い合わせください。

墓地をお探しの方は是非ご検討してみてください。



のうこつ
「納骨墓
帰西廟」

「こうとうは、墓じまい」のいらないロッカー式のお墓です。4体（袋に移した状態）でお納骨が出来て、20年で65万円（使用布施）です。最近、認知されております。

高徳寺のホームページ.....

一度 のぞいてみてください。



【高】 <https://www.koutokuji.or.jp>
東京都中野の真宗大谷派 高徳寺
新井白石記念ホール【公式】

真宗大谷派 高徳寺通信 おかげさん

高徳寺では、高徳寺通信(寺報)「おかげさん」を定期的に発刊しております。
住職の手書きですので、お見苦しい点は多々あります。ご笑賞頂けましたら幸甚です。
これまでに刊行したものこちらで見ることができます。



◆寺報「おかげさん」のバックナンバー、読めます!
読みたい号を“クリック”してください。

パソコン又はスマートホンで「高徳寺」
(ひらがなでもOK)で検索していくと
左上のアドレスの「高徳寺」が出てくる
と思しますので、ここをクリックして
ください。ホーム、「高徳寺について」
「墓地永代使用」「墓地新区画」「アク
セス」「年間行事」「おかげさん」「寺子屋
寺うた」「納骨墓のご案内」「新井白石
記念ホール」「新井白石について」と、そ
れぞれクリックしてご覧になれます。

寺うつた（新企画）

寺子屋の時間の前に「寺ヨガ」の時間がありました。が、2020年1月からは、「寺うた」がスタートいたします。呼吸のしかたやボイストレーニングを交えて、歌を歌い、味わう時間です。講師に加藤修子先生をお迎えします。樂しみながら大きな声で歌ってみましょう♪（14時～15時の一時間）



◆2011年11月
日本文芸社より
「究極のボイストレーニング」
を出版されました。

今年の寺子屋は、武田定光氏の『救濟詩抄』を味わいたいと思います。是非ご参加ください。お待ちしております。



【加藤修子先生プロフィール】

東京都目黒区生まれ。国立音楽大学声楽科を卒業。二期会に進み、二期会正会員として声楽家としての道を歩み、数々のレコーディングに参加。2015年より「Shuko Piano ひきがたり」シリーズを始める。「毎回コンサートでは、客席に涙をぬぐう人がいる。美しい日本語、伝わる日本語が歌えるボイストレーニングを追求し、あらゆるジャンルの声のプロから学生、最高齢は89歳まで幅広くボイストレーニング指導を行な理在に至る。CDアルバムは「tears」「この星を信じて」「Shuko Piano ひきがたり」「ユーチューブではAmazing Grace」「あなたのため」他公開中。日本工学院八王子専門学校声優演劇科講師。



◆寺子屋に参加の方で、誕生日の人があおりましたので、ケーキとお菓子でお祝いをいたしました。

寺子屋の時間

「真宗入門講座」のご案内

仏法を聴聞し 帰敬式を受けて
仏弟子となつて法名を名告て
みませんか？

『かけがえのない存在として、私たちは生まれてくるのです。誰も代わることのできない唯一の存在です。比べることのできない“いち”が、つながりを持って生きているのです…』（3月・前期の講師、海 法龍氏のことば）

一生のうちのかけがえのない 6日間。（2泊3日×2）

日程をご工面の上、是非ご参加いただきたいです！

高徳寺住職も全日程同行いたします。ご参加、お待ちしております。

前
期

- ・日時～2020年3月11日(水)～13日(金) <2泊3日>
- ・場所～東本願寺 真宗会館（練馬区谷原1-3-7 / ☎ 03-5393-0810）
- ・講師～海 法龍氏（横須賀・長願寺住職）
- ・参加費～15,000円（宿泊・食事・研修冥加金他）
- ・申し込み～2月27日(木)までに真宗会館へお申し込みください。

お問い合わせは
高徳寺住職まで！
申し込み用紙あります。

後
期

- ・日時～2020年5月11日(火)～13日(木) <2泊3日>
- ・場所～京都・東本願寺 「和敬堂」
- ・講師～牧野 豊丸氏（福井県・託願寺住職）
- ・参加費～17,000円（宿泊・食事・研修冥加金他）

高徳寺

第17回

旅行会

のご案内

2020年

4月10日(金)～12日(日)



キーワード

岡崎の妙源寺
知多半島
SSS

碧南市の西方寺
清沢満之記念館

長浜別院
大通寺
黒壁スクエア
ガラスの街

彦根城
桑名の
西方寺まで
池田勇諦先生の
「法話」

ご参加
お待ちしております！

お問い合わせは住職までお願ひします。

※今回は4月ですので、締め切りは春の彼岸会中とさせていただきます。

神野くらさん 磯村貴美子さん
鈴木新一さん 大槻宏子さん
稻葉千代子さん 江守敏雄さん
若林了一さん (いとういちろうさん)
応援、有り難うござります!

藤井清三さん
今回もご厚意で「おかげさん89号」
の印刷をしていただきました。
この場を借りて御礼させて
いただきます。

Okagesan Kanpa

Insatsu & Hakko

Onrei... m(。。)m

「お磨き奉仕のお誘い」

高徳寺では年に4回(3月・6月・9月・12月)『お磨き奉仕』(本堂の仏具を磨く奉仕の集い)の日を設けて、有縁の方々と一緒に仏具を磨いて頂いております。

2020年は
ご自宅のお内仏(真宗では化壇と言はず、"お内仏"と言います)の中の仏具と比べるとかなり大型の仏具を磨いて頂きます。一所懸命に磨いてみると……

- ◆仏具が綺麗に、そしてピカピカになつていて気持ちが良い!
- ◆いろいろな方とお喋りが出来て楽しい!
- ◆綺麗になつた仏具を元の位置に戻して、全員で"正信偈"のお勤めをして、お茶とお菓子で"茶話会"を味わえて、ラッキー!

……という感じになります。毎回、日曜日の14時から(17時くらいまで)です。予約なしで、どなたでもご参加出来ますので、ご興味がある方は是非参加してみてください。"お磨き"に必要なものは寺が用意いたしますが、気になさる方はエプロンをご持参ください。

2020 ゆん

高徳寺年中行事

10月

- ◆報恩講 (10月24日(土))

法話の講師は海法龍先生です。お誘い合わせの上、ご参詣ください。
- ◆寺うた・寺子屋の時間
(10月3日(土))

11月

- ◆寺うた・寺子屋の時間
(11月14日(土))

1月

- ◆修正会 (1月1日)

10時より本堂にて勤まります。お誘い合わせの上、平服でお参りください。
- ◆寺うた・寺子屋の時間
(1月18日(土))

2月

- ◆寺うた・寺子屋の時間
(2月15日(土))

12月

- ◆寺うた・寺子屋の時間
終了後、寺にて「望年会」を行います。
9月22日(秋分の日)の11:30より
本堂にて法要が勤まります。お参りください。
- ◆おみがきの会
(12月20日(日))
- ◆寺うた・寺子屋の時間
(12月12日(土))

3月

- ◆おみがきの会 (3月8日(日))
- ◆春彼岸会 (3月17日~23日)

3月20日(春分の日)の11:30より
本堂で永代経の法要が勤まります。
- ◆寺旅・寺子屋の時間
(3月14日(土))

8月

- ◆寺うた・寺子屋
(8月29日(土))

7月

- ◆盂蘭盆会 (7月13日~16日)
- ◆合同新盆法要
7月12日(日)13時より本堂
- ◆寺うた・寺子屋の時間
(7月18日(土))
- ◆GOENZライバーナー
7月5日(日)どうぞ期待!

- ◆寺うた・寺子屋の時間
(6月6日(土))
- ◆おみがきの会
(6月28日(日))

4月

- ◆寺旅・寺子屋の時間
(4月4日(土))
- ◆高徳寺旅行会
4月10日(金)~12日(日)
知多半島・彦根・桑名方面の旅
詳細は次号に!!

5月

- ◆寺旅・寺子屋の時間
(5月16日(土))

年末に絵本『一本のホウキ』が出版される予定である。この絵本は友人の僧侶・佐竹貫裕氏が父上の法事の記念に発刊したいと、以前から温めてきた仏典童話を自主出版したものである。その「一本のホウキ」の挿し絵を描いて欲しいと頼まれたのは約一年前。彼の思いと動機に感動して、快諾したのは良いのだが、いざ描き始めてみると：主人公のキャラクターを考えたり、年代（なんと書いても2500年も前の設定である）考察や様々なシーン、描き方など手に負えるかと思ふ悩む日々が続いた（ちょっと大袈裟）。ある日、寺の境内をホウキで掃いでいる時に…「そうだ、絵本なんだから、描きたくよ」に描き始めばいいや。もし怒られても知一らんべって田じつたのだ。それから素人の強みで好きなように描かせて頂いた。私自身、約30年寺の掃除をしてきて主人公のシリーパニタ力の驚きや、領きに共感が持てて、この絵本にとても愛着が湧いてきている。是非、多くの方々に、この『一本のホウキ』を味わって頂き、感想等をお聞かせ頂ければ嬉しい限りである。誠に稀なご縁を頂き、有ること難しおかげさんであると、つくづく思ひ、師走である。

釋義祐

身自當
者なし
これを當ぐる
に有も代わる

発行日

2019.12.18

発行

真宗大谷派 高徳寺

編集

住職 新井義雄（法名：釋義祐）

《表紙の絵》 機械式腕時計

89号の…ハック式（リューズを引くと秒針が止まる機能）を連想…。

◆法語『身自當之無有代者』（仏説無量寿經・聖典P60）

〒164-0002

東京都中野区上高田1-2-9

☎ 03-3368-6947

FAX 03-3362-8019

